



農作業安全の取り組みについて

2023年2月13日（月）



2022年度の取り組み

安全フレーム非装着車廃棄促進

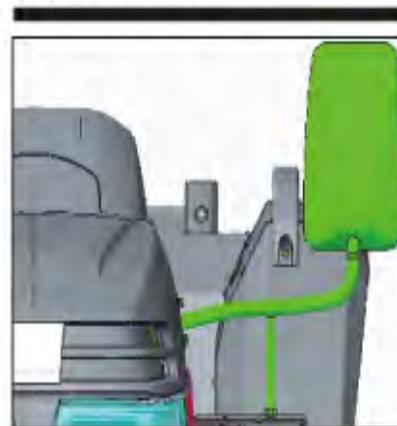
- ◆ 安全フレーム非装着車市場台数削減促進の取り組み
- ◆ 2022年4月～2023年3月31日実施中
- ◆ 全国一律展開
- ◆ 下取り車は、廃棄処分
- ◆ メーカー問わず対応



トラクタ公道走行対応

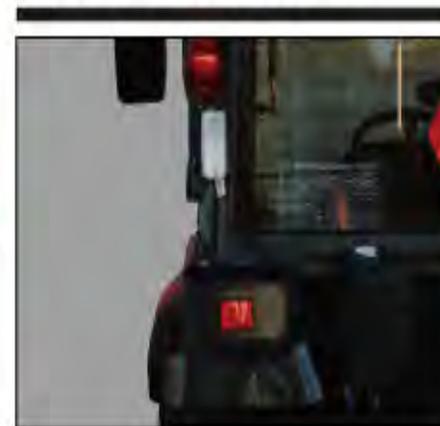
- ◆ トラクタの左側後写鏡追加、後退灯移設
※現行型式、国交省へ型式認定（変更承認）申請し、令和4年10月に国交省承認。

(B) ミラーキット



④GOE用 [K-MIRGOE]

(C) 後退灯移設キット



写真は②GA/GM用

国自審第 1667 号
令和 4 年 10 月 18 日

三菱マヒンドラ農機株式会社
代表取締役 齋藤 徹

殿

国土交通省自動車局
審査・リコール課長

小型特殊自動車の構造・装置に係る変更の承認について（通知）

さきに「自動車型式認定実施要領について（依命通達）」（平成10年11月12日自審第1252号）別添「自動車型式認定実施要領」別添3「検査対象外軽自動車等及び原動機付自転車用原動機の型式認定要領」第7の規定に基づき貴社から申請があった下記に掲げる車名及び型式の小型特殊自動車（農耕作業用自動車等）の構造・装置に係る変更については、同規定に基づき承認されたので通知します。

記	
車名及び型式	型式認定番号
三菱 GT25G	農3418
三菱 YDM-GT36F	農3552
三菱 YDM-GT50G	農3553
三菱 YDN-GT55D	農3554
三菱 YDM-GT36G	農3555
三菱 YDM-GT50H	農3556
三菱 YDN-GT55E	農3557

2022年度の取り組み

農作業安全運動の活動

- ◆ 農作業安全ステッカー配布
- ◆ 農作業安全ポスター配布



営業所の受付カウンターへポスター掲示、ステッカー配置（配布）して注意喚起

- ◆ シーズン前の点検整備励行
※事前点検でのトラブル防止



2022年度の取り組み

農作業安全啓発

- ◆ 農作業安全啓発（機種別）、2022/2月よりホームページ掲載中。（以下、掲載イメージとなります）

トラクター作業の時は

ほ場作業だけでなく、公道走行の際にも特に注意が必要です。



・安全キャブ、フレームのあるトラクターを使用する

安全フレームは必ず立てて乗車してください。



・シートベルトを必ず着用する

トラクターに乗るときは、必ずシートベルトを着用してください。

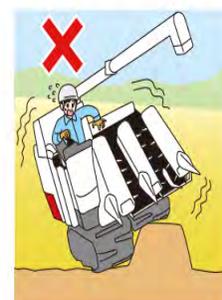
コンバイン作業の時は

補助者としっかり連携をとりながら作業しましょう。手こぎ作業は特に慎重に行ってください。



・始動前に周囲を確認する

始動、発進時は、周囲に人や障害物がないか確認してください。
補助者と作業を行う場合、ホーン等で合図をして安全を確認してください。

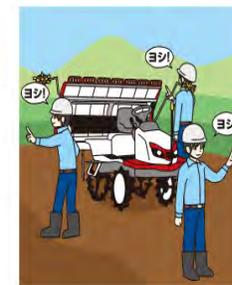


・あぜ越えは低速で、必ず直角に入る

あぜ越えやほ場への出入りのときは、低速にして、直角に横切るようにしてください。
段差が大きい場合は、アユミ板を使用してください。
あぜ越えやほ場から出るときは、グレンタンクから粉を出してください。

田植機作業の時は

不安定になりやすいほ場の出入り時は特に注意しましょう。



・始動前に周囲を確認する

始動、発進時は、周囲に人や障害物がないか確認してください。



・あぜ越えはアユミを使用し、直角に入る

あぜ越えやほ場への出入りのときは、低速にして、直角に横切るようにしてください。
段差が大きい場合は、アユミ板を使用してください。
あぜを上がるときは後進、降りるときは前進で、ゆっくり行ってください。

2023年度の取り組み予定

安全フレーム非装着車台数削減の継続

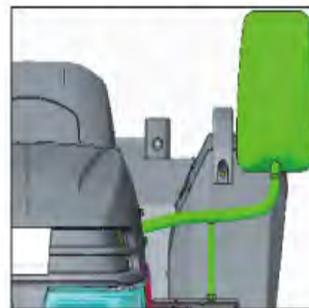
- ◆ 安全フレーム非装着車の市場台数削減への取り組み継続検討中
- ◆ 1年間継続実施
- ◆ 全国一律施策展開
- ◆ メーカー問わず対応



公道走行対応モデルの生産

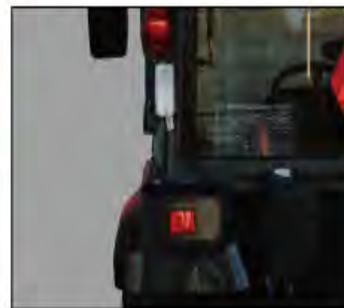
- ◆ 現行型式のトラクタの左側後写鏡追加、後退灯移設
→キットから標準装備へ
※2023年度生産分より実施検討中

(B) ミラーキット



④GOE用 [K-MIRGOE]

(C) 後退灯移設キット



写真は②GA/GM用

従来の農作業安全啓発活動の継続

- ◆ シーズン前点検整備の励行
※事前点検実施により、トラブル防止
- ◆ ポスター、ステッカー配布
- ◆ 公道走行に関する部品、ガイドブックの案内



～庭先点検整備～



農業者向け研修等の啓発事例

1. 講師を派遣し、研修会・講習会を実施

1) 3/23 (木) 兵庫県農作業安全指導研修会

兵庫県・兵庫県農業機械化協会主催（受講者：地域の農業指導者等が対象で50名程度）
各メーカー販売に農作業安全指導の研修会に機種別指導の講師依頼があり。
西日本三菱農機販売（株）より、コンバインの講師を派遣。

2) 販売店（西日本地域）の展示会開催時に新商品説明とあわせて安全講習を実施。（年間4回）

西日本三菱農機販売（株）より、トラクターのセールストークの後に実機を使っでの安全講習。

トラクターは自動車と似ているが構造が違い、横倒しには弱く、死亡事故が多い。
ロプス及びキャブは転倒時に運転者を守るように設計しており、メーカー外の機関で試験をクリアしている。
ただし、せっかくの安全装備もシートベルトをしていないと意味が無いので、シートベルト装着の注意喚起。

農業者向け研修等の啓発事例

- 3) 11/7 (月) 山形県米沢市で、新たに農業を始めた女性農業者たちを対象に農業機械の操作方法を学ぶ研修会が山形県主催で開催され、系統推進部が協力。

研修内容

農業機械の操作方法や簡単なメンテナンス方法について、参加者の実習を交えながらの研修。

(1) GPS付きトラクターによる耕起及び整地 (2) 管理機による耕起、土寄せ及び畝立て

参加者

女性農業者及び農業初心者 10名程度

※当日の取組みの様子は地元テレビ局でも取材。下記のURLから視聴することができます。

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/tuy/198935?display=1>

ASUMA保険サービス

“ASUMA” insurance

三菱農業機械をご購入いただき、保証登録カードをご提出いただいた方に ASUMA 医療コールサービスをご提供します。さらにトラクタ、コンバイン、乗用田植機をご購入のお客様には、ご購入者様のご負担なく無料で、安心の ASUMA 保険サービスを付帯させていただきます。もしもの時の安心をご提供するものです。「人も道具も、長く強く。」のメッセージとともに三菱農業機械を末永くご愛用ください。



もしものときの安心を

医療コールサービス 

死亡・後遺障害保険金 100万円

